**2021年度研究大会の報告再募集について**

2021年度研究大会企画委員会

委員長　福井秀樹

2021年度研究大会は、2021年6月5日（土）～6日（日）に開催される予定です。開催形態は、2021年1月9日開催の第125回理事会にて、Web開催（Zoomを使用する予定）に決定いたしました。

2021年2月19日が報告募集の締切でしたが、現時点で応募枠にまだ余裕があり、さらに5～10名程度の報告者の受入が可能と考えられます。

公募による報告者数・応募者数（2021年2月19日時点）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 2019年度公募による報告者数 | 2020年度公募による報告者数 | 2021年度応募者数 |
| 若手 | 12 | 6 | 6 |
| 自由公募 | 16 | 17 | 11 |
| 合計 | 28 | 23 | 17 |

注：2021年度の自由公募にはセッション企画応募が1つ（報告者4名、討論者2名）あります。報告者のみ応募人数に数え入れています。

そこで以下の要領の通り、大会での報告を再募集いたします。研究大会のWeb開催にはZoomの使用が予定されていますが、参加者としてのZoomの使用に費用は発生しないことを申し添えます。会員の皆様の積極的なご応募をお待ちいたしております。

（1）若手研究者による研究報告セッション、（2）自由公募セッションとも、2021年3月12日（金）までに、企画委員長宛（下記メールアドレス）にご応募下さい。

fukui.hideki.hz@ehime-u.ac.jp

応募・提出の締切

1.【応募（延長）】報告テーマと概要：　2021年3月12日（金）

2.【提出】レジュメ：　　　　　2021年4月9日（金）

3.【提出】フルペーパー：　　　2021年5月21日（金）

**（1）若手研究者による研究報告セッションの募集**

▼募集内容：

公共政策に関する未発表の研究成果とし、20分以内の報告、報告後10分程度の討論を予定しています。報告テーマは自由ですが、原則として個人の研究発表とします。セッション全体で最大12人程度の枠を予定し、後記のような手続きにより報告者を決定し、司会者と討論者を配置します。

▼報告予定日：

2021年6月5日（土）。詳細については、報告者に直接連絡します。

▼応募資格：

日本公共政策学会の会員であり、大学院博士後期課程在籍者または修士学位の取得後10年未満の者（これに相当する者を含みますが、年齢による制限はありません）。応募資格は、2020年度までの年会費を完納している会員に限ります（年会費の未納年度がある会員は応募資格がありません）。なお、応募時点で非会員であっても、同時に入会申し込みを行うことにより、応募することができます。また、通知その他の連絡は、原則として電子メールで行います。

▼報告者決定手続き：

①　氏名・最終学歴および学位・電子メールアドレス・所属・報告のテーマと概要（1,200～2,000字程度）を明記し、2021年3月12日（金）までに、電子メールの添付ファイル（Microsoft Word使用）で提出して下さい。

②　報告のテーマ・概要をもとに、企画委員会において報告の採否を決定します。応募状況によっては、ご希望に添いかねる場合がありますのでご了承下さい。

③　報告を許可された会員は、2021年4月9日（金）までにレジュメ（研究大会ホームページで公開される報告要旨集用、A4用紙1枚以内）を、また、2021年5月21日（金）までにフルペーパー（研究大会ホームページで公開される報告論文集用、16,000字以内厳守）を、それぞれ電子メールの添付ファイル（Microsoft Word使用）で提出して下さい。この期限に遅れた場合は、理由の如何を問わず、報告許可が取り消されますので、ご注意下さい。

**（2）自由公募セッションの募集**

自由公募セッションでは、（Ａ）個人による研究報告の申し込み、（Ｂ）複数名による1つのセッションの企画の申し込み（報告者、司会者、討論者を含む）のそれぞれについて、以下の要領により募集します。

**（Ａ）個人による研究報告の申し込み**

▼募集内容：

公共政策に関する未発表の研究成果や実践とし、30分以内の報告、報告後10分程度の討論を予定しています。後記のような手続きにより報告者を決定し、司会者と討論者を配置します。

▼報告予定日：

2021年6月5日（土）または6月6日（日）。詳細については、報告者に直接連絡します。報告予定日についてのご希望には添いかねますことをご理解下さい。

▼応募資格：

日本公共政策学会の会員であること。応募資格は、2020年度までの年会費を完納している会員に限ります（年会費の未納年度がある会員は応募資格がありません）。なお、応募時点で非会員であっても、同時に入会申し込みを行うことにより、応募することができます。また、通知その他の連絡は、原則として電子メールで行います。

▼報告者決定手続き：

①　氏名・電子メールアドレス・所属・報告のテーマと概要（1,200～2,000字程度）を明記し、2021年3月12日（金）までに、電子メールの添付ファイル（Microsoft Word使用）で提出して下さい。

②　報告のテーマ・概要をもとに、企画委員会において報告の採否を決定します。応募状況によっては、ご希望に添いかねる場合がありますのでご了承下さい。

③　報告を許可された会員は、2021年4月9日（金）までにレジュメ（研究大会ホームページで公開される報告要旨集用、A4用紙1枚以内）を、また2021年5月21日（金）までにフルペーパー（研究大会ホームページで公開される報告論文集用、20,000字以内厳守）を、電子メールの添付ファイル（Microsoft Word使用）で提出して下さい。この期限に遅れた場合は、理由の如何を問わず、報告許可が取り消されますので、ご注意下さい。

**（Ｂ）複数名による1つのセッションの企画の申し込み**

▼募集内容：

セッションの企画は、公共政策に関する未発表の研究成果や実践とし、1つのセッションあたり120分で3～4名程度の報告者、司会者、討論者をすべて揃えて企画を立てて申し込んで下さい。テーマは自由です。

▼報告予定日：

2021年6月5日（土）または6月6日（日）。詳細については、セッションの申し込みを行った代表者に直接連絡します。報告予定日についてのご希望には添いかねますことをご理解下さい。

▼応募資格：

セッションの参加者全員が日本公共政策学会の会員であること。応募資格は、2020年度までの年会費を完納している会員に限ります（年会費の未納年度がある会員は応募資格がありません）。なお、応募時点で非会員であっても、同時に入会申し込みを行うことにより、応募することができます。また、通知その他の連絡は、原則として電子メールで行います。

▼報告者決定手続き：

①　企画希望の場合は、セッションのタイトル、司会者、討論者の候補者の氏名、セッションの概要（1,200～2,000字程度）、さらに3〜4名の報告者それぞれについて、氏名・電子メールアドレス・所属・報告のテーマと各報告者の報告概要（1,200～2,000字程度）を記し、2021年3月12日（金）までに、電子メールの添付ファイル（Microsoft Word使用）で提出して下さい。これらは代表者（セッションの申し込みを行う会員）がまとめて提出して下さい。

②　報告のテーマ・概要をもとに、企画委員会において報告の採否を決定します。応募状況によっては、ご希望に添いかねる場合がありますのでご了承下さい。

③　報告を許可された会員は、2021年4月9日（金）までにレジュメ（研究大会ホームページで公開される報告要旨集用、A4用紙1枚以内）を、また2021年5月21日（金）までにフルペーパー（研究大会ホームページで公開される報告論文集用、20,000字以内厳守）を、電子メールの添付ファイル（Microsoft Word使用）で提出して下さい。この期限に遅れた場合は、理由の如何を問わず、報告許可が取り消されますので、ご注意下さい。

以上